

校長のあいさつ

尼崎市立難波の梅小学校

校長 宗和 一隆

今年の冬は雪が降ったりして寒さも厳しかったのですが、桜の花がみごとに咲いてくれました。桜は見る人の心を和ませてくれるとともに癒してくれます。

さて、このたびの異動で、北難波小学校から難波の梅小学校の校長に着任致しました宗和一隆（そうわ かずたか）と申します。北難波小学校の在職中は、梅香小学校との統合に向けて、皆様方には様々なご支援、ご協力をいただきましたことを感謝申し上げます。

さて、本校は、自然がいっぱいの北難波小学校と梅の香りが香しい梅香小学校が統合して新しく難波の梅小学校として出発します。難波の梅小学校は、全校児童が690人、25学級でJR線より南では、児童数が一番多い学校になります。保護者の皆様や地域の皆様はもとより、多くの方々から難波の梅小学校にお寄せいただいている期待の大きさと我々に課せられた責務の重さに教職員一同身の引き締まる思いであります。

これまで、北難波小学校と梅香小学校がこの地で果たしてきた大きな役割とそれぞれの歴史の中で築き上げてきた伝統を継承・発展させていきたいと考えています。

そして、全ての方が統合して「難波の梅小学校でよかった」と思えるよう、子どもたちの元気な笑顔と成長ぶりを保護者に伝え、地域に元気をふりまく子どもたちを育てたいと思います。何よりも「子どもたちが通いたくなる学校、保護者や地域の皆様が支えたいくなる学校、教職員が働きがいのある学校」を作っていきたいと思います。

最後に、本校の開校に携わり、多大なご尽力をいただいた関係者の皆様に心からお礼を申し上げますとともに、今後とも難波の梅小学校へのご支援、ご指導をお願いして挨拶とさせていただきます。